

平成 29 年 度 決 算 に 係 る

定 期 監 査

調 書

決 算 審 査

平成 30 年 8 月

元気づくり総本部広報課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	1
5	役付職員の調べ	2
6	主な事業に関する調べ	3
7	決算調書(総括表)	8
8	事業別実施状況調べ	9
9	予備費の充用調べ	11
10	繰越関係調べ	11
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	11
12	収入事務処理状況調べ	11
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	13
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	13
15	税外収入不納欠損額調べ	13
16	債務負担行為の状況調べ	13
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	13
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	
18	工事請負費調べ	18
18-2	工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	18
19	財産に関する調べ	18
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	18
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)	
21	借受不動産明細調べ	18

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	18
(1) 職員住宅	
(2) 職員駐車場	
23 寄附物件の受納状況調べ	18
24 備品の処分状況調べ	18
25 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	18
(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
(2) 物品の照合	
26 貸付金等状況調べ	19
(1) 総括表	
(2) 償還状況	
○ 意見、要望等	19

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
<p>○ 芸能人のイベント出演業務及び在京メディア招聘業務に係る委託契約について、予定価格調書を作成していなかった。</p> <p>○ 上記契約について、契約締結の事務手続が遅延していた。</p> <p>○ 鳥取県基幹的情報発信業務委託契約外1件について、予定価格調書を見積書受領後に作成していた。</p>	<p>○ 今回事案を課内で情報共有するとともに、予定価格調書の適正な作成等、契約事務手続について周知徹底を図った。</p> <p>○ 平成29年11月開催の会計事務別研修に職員を派遣し伝達研修で周知を図った。</p> <p>○ 委託事務の契約及び手続について、進捗状況及び契約上の疑義について随時情報を共有し、進捗の確認と適正な事務手続の確認を行っている。</p>

(2) 監査意見 該当なし

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
広報課	報道担当	1 県政に係る広報に関すること 2 報道機関との連絡等に関すること 3 県及び県庁のイメージ創出に係る施策及び情報発信の企画及び総合調整に関すること。
	広報担当	
	とっとり発信担当	

4 職員の定員、現員調べ

種 別 区 分	事務職員		技術職員		現業職員		合 計		備 考
	30.4.1 現 在	29.4.1 現 在	30.4.1 現 在	29.4.1 現 在	30.4.1 現 在	29.4.1 現 在	30.4.1 現 在	29.4.1 現 在	
定 員	13	12					13	12	
現 員	(1) 13	(1) 13	()	()	()	()	(1) 13	(1) 13	派遣元: 国立大学法人鳥取大学
過不足(△)		1						1	
臨時職員									
非常勤職員	3	3					3	3	事務2名(うち1名は県政記者室配置)、広報専門員1名(SNS)

5 役付職員の調べ

(平成30年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
広報課長	西川 泰介	0	5	
課長補佐	岡本 圭司	3	1	
課長補佐	(兼) 上村 由美子	0	4	生活環境部環境立県推進課 星空環境推進室課長補佐
課長補佐	村岡 弘章	0	4	
課長補佐	水谷 佳代	1	4	
課長補佐	石上 伸之	2	4	
課長補佐	森岡 潤一	1	4	継続勤務期間 2年10月

6 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
とっとり情報発信費	64,217			64,217
鳥取元気プロジェクト	IV 改革と絆で元気に ①メディアやネット等を通じた鳥取をアピールする戦略的な情報発信			
元気づくり総合戦略	I 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる (1) 観光・交流 ① 多様な観光資源を活かした戦略的観光立県			

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

全国での鳥取県の認知度・好感度向上のため、食・観光・時期の話題などの県の情報を、マスメディアの活用等により戦略的に県外へ発信する。

(イ) 事業の実施状況

庁内関係課と連携して、インターネット・テレビ等のメディアを通じた全国への情報発信を実施した。

① 基幹的情報発信

首都圏を中心としたテレビ、インターネットのニュースサイト、雑誌等のメディアに対して、プレスリリースの配信及びコンタクトにより番組制作及び記事の掲載を働きかけ、当県の情報を全国に発信した。

前年度12月に債務負担行為を設定、年度当初までに契約を締結し、年度当初からの切れ目のない露出を図った。

[主な媒体等]

<テレビ>

- ・TBS「タビフク」(砂の美術館・なしっこ館・植田正治写真美術館など、女性タレントが県内を旅行)[12月]
- ・TBS「ゴゴスマ」(みるくの里の中継)[11月]
- ・フジテレビ「みんなのニュース」・TBS「Nスタ」(松葉ガニ初競り)[11月]
- ・テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」・フジテレビ「みんなのニュース」等(鳥取砂丘ポケモンGOイベント)[11月]

等

<雑誌>

- ・nice things.(倉吉白壁土蔵群・ものづくりなど)[5月]
- ・MONO マガジン(移住)[8月]
- ・PRESIDENT WOMAN(植田正治写真美術館・砂の美術館・大山寺・皆生温泉など)[10月]
- ・サンデー毎日(鳥取生姜)[2月] 等

<セミナー等>

- ・メディアキャラバン(12月、新聞社等8社を回って記事化)
- ・日本一の鳥取和牛と新酒を堪能 鳥取の自然を味わうセミナー(3月、東京で開催、首都圏メディア対象)

② フットワーク型情報発信

随時発生する旬の話題に対応し、テレビ番組への露出を中心としてタイムリーに情報発信した。

[主な実施内容]

<メディアの誘致>

- ・テレビ朝日「モーニングショー」(岩ガキ・生姜・方言)[8月]

<イベント・発表会>

- ・「星取県」記者発表会・星取県スター大使委嘱への篠原ともえ氏出演[5月]
- ・ベストファーザー発表授賞式でのPRブース設置[5月]
- ・「Pokemon GO Safari Zone in 鳥取砂丘」イベントの設営[11月]
- ・DLIVE大山口ケ[10月] 等

イ 平成 29 年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

首都圏メディアに取り上げてもらうよう、訴求する内容を把握するため、市町村や県内事業者から情報を幅広く収集し、県が実施する事業以外のイベントなどの情報を発信した。(ピンク SL、大山寺の大献灯など)

また、部局横断での県庁全体の情報発信を促進するため、星取県発表会など、他部局のイベントの支援などを行った。

ウ 成果及び効果

- 基幹的情報発信ではテレビ 31 件、新聞 8 件、雑誌 6 件、ウェブ 1,601 件の露出を獲得し、広告換算額で約 12 億 4 千万円の発信効果があった。
- 平成 29 年 11 月 24 日から 26 日に鳥取砂丘で開催した、スマートフォンアプリ・ポケモンGOのイベント「Pokemon GO Safari Zone 鳥取砂丘」は、3日間で約 12 万人が訪れ、テレビやツイッターなどのソーシャルメディアをはじめ多くのメディアに取り上げられ、大きな話題となった。本県実施の「平成 29 年度鳥取県に関するイメージ調査」(インターネットでのアンケート調査)の、鳥取県について見聞きした話題で「ポケモンGO(鳥取砂丘スナホ・ゲーム解放区宣言)(32.9%)」は前年比 10.4pt 増加し高い認知度となっている。

エ 課題

- 全国からの情報を取り扱う首都圏メディアで取り上げてもらうためのハードルは高く、より訴求力の高い話題となる事業・イベントを増やすほか、首都圏メディアやメディアへ露出が多い著名人等とのつながりを作っていく必要がある。
- タイミングを逃さず発信するために、早期から部局横断で情報を共有していく必要がある。

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
インターネット広報費	9,192			9,192
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

鳥取県公式ホームページ「とりネット」の運営や、各部署ページの作成支援等を通じて掲載内容のウェブアクセシビリティを含む点検・充実を図り、県政情報を迅速・的確に、全世界へ情報発信する。

(イ) 事業の実施状況

- とりネットにおける県政情報の適切な発信及びウェブアクセシビリティ(※1)の維持・向上のため、とりネット内のページをチェック、修正等を行うとともに、所属への指導を行った。
 - とりネットの操作、運用等に関する各所属からの相談・問い合わせ窓口として、対応にあたった。
 - 職員向けのとりネットCMS(※2)操作研修を実施した。
 - ・東、中、西部で6回開催(平成29年4月、5月) 受講者数 約120名
 - ・警察向けに2回開催(平成30年2月) 受講者数 約40名
- (内容)
- ・ ホームページのウェブアクセシビリティについて
 - ・ ホームページの基礎的な操作実習

※1 ウェブアクセシビリティ: 高齢者や障がい者を含めた誰もがウェブコンテンツを支障なく利用できること。

※2 CMS: コンテンツ・マネージメント・システムの略。職員(編集者)のホームページの作成・管理を支援するシステムのこと。

イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- とりネットのウェブアクセシビリティに関して、チェック、修正を行ったほか、所属への指導等を行った。
- とりネットトップページに掲載の画像バナーを、前年度に比べ約3倍に拡大し中央に配置するとともに、鳥取県の大規模イベント、観光情報、名所等の目を引くバナーを積極的に掲載し、県外者向けの発信を強化した。

ウ 成果及び効果

- 平成30年2月～3月にウェブアクセシビリティに関するJIS規格の適合試験を実施したところ、鳥取県ウェブアクセシビリティ方針で目標に定めているレベルAA(※3)に準拠した。
- ※3 日本工業規格(JIS)のウェブアクセシビリティに係る達成基準のレベル。レベルの高い方から「AAA」「AA」「A」の3段階あり、鳥取県ウェブアクセシビリティ方針において、レベルAAの準拠を目標として定めている。

エ 課題

- とりネット各ページは随時更新、新規作成されており、今後もウェブアクセシビリティを確保し、平成29年度のJIS規格の適合試験において達成したレベルAAの維持に努める必要がある。
- 若年層を中心にスマートフォンでホームページを閲覧する者の割合が高いことから、スマートフォンでの閲覧を意識したサイトの充実などを検討する必要がある。

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
県政だより広報費	52,783		6	52,777
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

県政情報、地域の歴史・文化、地域で活躍されている注目の人などに焦点を当て、旬のさまざまな情報をわかりやすく、「とっとり県政だより」に掲載し、県民向け広報を行う。

(イ) 事業の実施状況

- 「とっとり県政だより」を毎月1日定期発行。市町村を通じ全世帯に配布するほか、金融機関やコンビニなどへの配架、とりネットへの電子書籍版の掲載により、多くの県民の方に県政情報等をお届けした。
- 県政だよりにおいて6県と紙面交換を実施し、本県からは各県に対し蟹取県ウエルカニキャンペーンをPRするとともに、他県の美術展やフェスティバルなどのPRを行った。(6県:兵庫県、島根県、岡山県、広島県、徳島県、鹿児島県)
- 年報「県政の動き」を発行した(ウェブ公開。配布は下表のみ)。

区分	発行回数	規格	配布部数	配布先
広報紙「とっとり県政だより」	毎月1回	A4判、16頁	203,200部/月	全世帯
年報「県政の動き」	年1回	A4判、148頁	3部	県立図書館
			2部	公文書館

イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- 読みやすく分かりやすい紙面のため、特集及びお知らせのページあたりの文字量を減らし、シンプルなレイアウト、タイトルをそろえるなどの体裁の工夫を行った。また、不足する情報を補うため、とりネットなどの電子媒体とのリンクを積極的に活用することとし、2次元バーコードの活用などを図った。
- テーマを絞った連載を始めた(平成29年4月号～9月号「みんなで復興がんばろう」10月号～「大山開山1300年祭」)
- 県政だよりに寄せられた読者からの意見(H29:4,645件)によって紙面に対する評価や県民の興味・関心を把握し、県政だよりの改善に役立てた。(意見数 H28:4,368件→H29:4,645件)

ウ 成果及び効果

- 県政参画電子アンケート(平成30年5月実施)から、県政だよりは30代以上の半数以上が普段から読んでおり、県政情報の入手手段は20代を除き、県政だよりが最多だった。
 <県政情報を県政だよりから入手していると回答した割合>
 10代:47.8%、20代:22.4%、30代:62.3%、40代:73.5%、50代:77.9%、60代:79.8%、70代以上:91.7%
- 「紙面が以前に比べて読みやすくなった(60代)」「画で伝える記事が多くて、読みやすかった(40代)」「お知らせコーナーがきちんと読みやすくなった(50代)」など紙面の工夫に対する評価が読者の声にあった。

エ 課題

- 引き続き紙面内容の充実に努め、分かりやすく、県民の皆さんに読みたいと思われる紙面づくりに取り組む。

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
新聞テレビ等委託広報費	117,089			117,089
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア)目的

全庁の広報テーマを集約し、それぞれの広報内容とターゲットを見極め、新聞、テレビ、ラジオ等、各種広報媒体の特性に応じた計画的・効果的の広報を行う。

(イ)事業の実施状況

県の施策や催事等を適期にわかりやすく県民へ広報するため、広報媒体の特性を考慮した計画的なテーマ選定と情報の受け手を意識した表現(わかりやすい文章、レイアウト等)の工夫に取り組んだ。

新聞

・ 鳥取県からのお知らせ:全5段 (掲載テーマ:イベント・各種試験の案内、季節に合わせた啓発 など)	日本海新聞(毎月第2・4木曜日) 山陰中央新報(毎月第2・4木曜日)
・ 県政テレビ番組案内:番組放送日	日本海新聞(35回)
・ 新聞広告:半5段又は全5段 (掲載テーマ:各相談窓口・支援制度・イベントの案内、災害への備え など)	日本海新聞(57回)、山陰中央新報(11回) 朝日新聞、読売新聞、毎日新聞(各11回)

テレビ

・ 県政テレビ番組「マルっと！とっとり」 山陰放送 毎週土曜日 午後9時54分～(4分番組)35回 (放送テーマ:星取県の取り組み、県立ハローワークの開設、鳥取和牛日本一、鳥取県中部地震からの復興 など)	コンパクトに旬の県政情報をお知らせする 聴覚障がい者向けに、字幕と手話を挿入(全回)
・ スポット広告(15秒または30秒)…19テーマ実施 (放送テーマ:熱中症予防、あいサポート条例の周知 など)	日本海テレビ、山陰放送、山陰中央テレビ(各延べ430回放送)

ラジオ

・ スポット広告(20秒)…22テーマ実施 (放送テーマ:交通事故防止、除雪作業への協力 など)	山陰放送(延べ220回放送) FM山陰(延べ440回放送)
---	----------------------------------

イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・ 広報媒体の特性を考慮した計画的なテーマ選定と情報の受け手を意識した表現(わかりやすい文章、レイアウト等)の工夫に取り組んだ。
- ・ 県政テレビ番組は平成29年度から新番組にリニューアルし、従来からの視聴者や新たな番組視聴者を取り込むため、ソーシャルネットワークサービス(LINE、Facebook、Twitter)を活用したPRを行った。

ウ 成果及び効果

あいサポート条例の制定等の新しい施策の周知、洪水・土砂災害への注意喚起、各種相談窓口の案内など、その広報内容・対象に相応しい広報媒体を活用して、県民へ周知を図った。

県政テレビ番組は安定した高視聴率を維持(平均12%以上)しており、番組モニターからは「短い時間の中でポイントがわかりやすくまとめられている」、「関心を持つきっかけとなった」などの意見をいただいている。

エ 課題

広報すべき事項に漏れがないように、また、効果的に発信するように、各部局広報担当者会議等を通じ、広報項目登録やパブリシティの実践等の徹底を引き続き取り組む必要がある。

7 決算調書

一般会計(歳入)

(単位:円)

区分	科目	予算額			現額			調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計					
歳入	物品売払収入	35,000	0	0	35,000	0	70,100	70,100	0	0		
	雑入	168,000	0	0	168,000	0	197,839	197,839	0	0		
	合計	203,000	0	0	203,000	0	267,939	267,939	0	0		

一般会計(歳出)

(単位:円)

区分	科目	予算額			現額			決算額 B	決算額の内訳		翌年度繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	計 A	予備費支出及び流用増減	計 A		本庁	出納機関			
歳出	広報費	319,146,000	△4,764,000	0	314,382,000	0	299,702,432	298,233,923	1,468,509	0	14,679,568		
	合計	319,146,000	△4,764,000	0	314,382,000	0	299,702,432	298,233,923	1,468,509	0	14,679,568		

8 事業別実施状況調べ

(単位:円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不用額												
(広報費) (主)県政だより広報費	54,177,000	△1,000,000	52,782,865	0	394,135	主な事業に関する調べのとお												
(主)新聞テレビ等委託広報費	122,156,000	△3,010,000	117,089,110	0	2,056,890	主な事業に関する調べのとお												
広報関係連絡調整費	18,314,000	0	17,919,639	0	394,361													
iJAMPシステム(時事通信社管理)、47ジャーナル(共同通信社管理)により地方自治体、中央省庁関連ニュース等を各職員のパソコンから直接検索し、有益な情報を即時利用できる環境を整えた。 (システム利用料 iJAMP 15,507千円、47ジャーナル 1,296千円)																		
広告塔等活用広報事業	5,107,000	0	5,054,388	0	52,612													
県庁構内及び県内主要駅前(鳥取駅前、倉吉駅前、米子駅前)に広告を掲載し、県政の重要施策やイベント等の周知を図った。																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>広告塔</th> <th>電光掲示板</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置場所</td> <td>4箇所(県庁構内、鳥取駅前、倉吉駅前、米子駅前)</td> <td>1箇所(県庁構内)</td> </tr> <tr> <td>掲示テーマ数</td> <td>25件</td> <td>89件</td> </tr> <tr> <td>掲示テーマ例</td> <td colspan="2">あいサポート条例制定、大山開山1300年、鳥取和牛肉質日本一 など</td> </tr> </tbody> </table>							区分	広告塔	電光掲示板	設置場所	4箇所(県庁構内、鳥取駅前、倉吉駅前、米子駅前)	1箇所(県庁構内)	掲示テーマ数	25件	89件	掲示テーマ例	あいサポート条例制定、大山開山1300年、鳥取和牛肉質日本一 など	
区分	広告塔	電光掲示板																
設置場所	4箇所(県庁構内、鳥取駅前、倉吉駅前、米子駅前)	1箇所(県庁構内)																
掲示テーマ数	25件	89件																
掲示テーマ例	あいサポート条例制定、大山開山1300年、鳥取和牛肉質日本一 など																	
(主)インターネット広報費	11,081,000	0	9,191,788	0	1,889,212	主な事業に関する調べのとお												
ソーシャルメディア等を活用した情報発信促進事業	3,897,000	△754,000	2,947,865	0	195,135													
(1) ツイッター、フェイスブックなどのソーシャルメディアを利用し、鳥取県のイベント情報、注目情報などの情報をリアルタイムで発信した。																		
【ツイッター(トリピー)】 ※平成30年3月31日時点																		
<ul style="list-style-type: none"> ・ フォロワー数 29,360人(前年比 +3,303人) ・ ツイート回数 1,779回(前年比 +161回) ・ いいね数 114,513個(前年比 +32,788個) ・ リツイートされた回数 62,520回(前年比 -7,874回) 																		
※ 従前はフォロワーへの拡散はリツイートのみが持つ機能だったが、「いいね！」もフォロワーへ共有されるようになったことでいいね数が増加した代わりにリツイート数が減少したと思われる。																		
(主な注目を集めたツイート)																		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 6月 白ネギアピール (910いいね 593リツイート) ・ 8月 行ってみたいアニメの聖地第1位・岩美町 (3,491いいね 2,316リツイート) ・ 9月 ポケモンGOイベント開催 (562いいね 725リツイート) ・ 2月 カニ動画紹介で蟹取県PR (695いいね 510リツイート) ・ 2月 どこにあるか分からない都道府県ランキング (604いいね 588リツイート) 																		
【フェイスブック(鳥取県広報課)】 ※平成30年3月31日時点																		
<ul style="list-style-type: none"> ・ フォロワー数 3,600人(前年比 +306人) 																		

- ・ 投稿記事数 368回(前年比 - 162回)
 - ・ 記事へのいいね数 27,515個(前年比-15,256個) ※一投稿当たり平均75個 (前年比-6個)
 - ・ シェア数 1,552回(前年比-1,325回) ※一投稿当たり平均4回 (前年比-1回)
- ※ 平成28年度は鳥取県中部地震や大雪などの災害・事件について多くの投稿がなされて“いいね”やシェアを集めたが、平成29年中は耳目を集める事項が少なく、また移住や就職相談、イベントなどについて各所属からの投稿依頼が少なかったため、投稿記事数が減少し、いいね数・シェア数の減少につながった。

(主な注目を集めた投稿)

- ・4月 瑞風の立ち寄る東浜駅完成 (595いいね)
- ・6月 星取県フォトコンテスト作品募集 (346いいね)
- ・8月 ご当地ナンバープレートデザイン発表 (397いいね)
- ・2月 カニ動画紹介で蟹取県PR (580いいね)
- ・3月 国際的日本酒コンテスト最優秀賞受賞 (567いいね)

(2) YouTubeに動画を掲載するとともに、掲載動画をとりネット内に開設している「とっとり動画ちゃんねる」で集約して紹介し、情報発信を行った。

【Youtube(とっとり動画ちゃんねる)】 ※平成30年3月31日時点

- ・ 配信動画本数 110本(前年比-57本)
- ・ 動画再生回数 約2,351,000回(前年比+1,013,000回)
- ・ 新規チャンネル登録者数 2,241人(前年比+672人)

※ 県政テレビ番組について前年度まで本編に併せておまけ動画を毎週制作・配信していたところ、平成29年度からの番組改編に伴いおまけ動画の制作がなくなったほか、YouTubeの動画全体のクオリティ向上に伴い個々の動画のクオリティを高める必要性が増したことで職員撮影の動画の配信が減少・業者委託の動画に限定されたことにより、各所属の投稿本数が減り、年間の配信動画本数が減少した。

一方、前年度のウエルカニキャンペーンPR動画が継続して視聴されており、動画再生回数・新規チャンネル登録者数ともに大幅に増えている。

広報活動管理費	4,690,000	0	4,225,381	0	464,619
---------	-----------	---	-----------	---	---------

報道機関に対して、記者発表・資料提供を行うほか、知事定例記者会見の動画配信等をはじめ報道機関へ提供した資料をとりネットに掲載し、県政に関する積極的な情報提供を図った。

知事定例記者会見では、手話通訳者を配置し、ろうあ者に対してリアルタイム及び録画での情報発信を行うとともに、どなたでも文字情報として閲覧可能となるように、各回とも会見当日中にとりネットへ会見録を掲出した。

- ・ 県政記者クラブに対する記者発表及び資料提供(平成29年度)

区分	件数
知事定例会見	26回
記者発表	28件
資料提供	3,295回

(主)とっとり情報発信費	72,634,000	0	64,216,633	0	8,417,367	主な事業に関する調べのとり
広報連絡協議会運営支援事業	27,090,000	0	26,274,763	0	815,237	

鳥取県広報連絡協議会の活動に対して、事業費を支援した。

<鳥取県広報連絡協議会の活動内容>

(1) 県総合情報誌『とっとりNOW』の発行

鳥取県のイメージアップを図るため、本県の優れた自然、歴史、産業、文化など幅広い分野にわたる情報を盛り込んだ県総合情報誌『とっとりNOW』を季刊で発行(9,000部)、県内外で販売するほか、ふるさと鳥取ファンクラブ会員への特典送付や、県政顧問・とっとりふるさと大使等に無償送付した。

号数	発行日	発行部数	仕様・企画	配布先
114号	6月1日	9,000部	A4判 36頁	・県内外の書店、キオスク等で販売 ・マスコミ関係者、とっとりふるさと大使、ふるさと鳥取ファンクラブ会員等に配布
115号	9月1日	9,000部		
116号	12月1日	9,000部		
117号	3月1日	9,000部		

(2) 広報講座の開催

広報連絡協議会会員(県・市町村・企業等40団体)を対象に、広報誌作成における技術力の向上等のための広報講座(2回、カメラ・市町村広報誌)を開催した。

(3) チラシ改善相談の実施

庁内各課、協議会会員等を対象に、個別面談形式による相談を実施し、広報誌やチラシ、広告の内容精査、レイアウトの提案等を実施した。(18機関・23回)

(4) ふるさと鳥取ファンクラブ会員の運営

会員数	会費	会員特典
1,392人 (平成29年度末)	普通会員 2年間 2,000円	『とっとりNOW』、観光文化施設「利用引換券」の送付、協賛店割引など
	特別会員 5年間 10,000円	上記に加え、ファンクラブ通信に御芳名記載
1,122人 (平成29年度末)	ふるさと会員 1年間 10,000円以上のふるさと納税者	『とっとりNOW』送付

広報費計	319,146,000	△4,764,000	299,702,432	0	14,679,568	
合計	319,146,000	△4,764,000	299,702,432	0	14,679,568	

9 予備費の充用調べ

該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費通次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ 該当なし

(3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料 該当なし

(3) 手数料 該当なし

(4) 財産収入

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
物品売払収入			70	57,200	57,200	0	0	鳥取県PR用ピン バッジ交付要領	県民課受付分
		計(節)	70	57,200	57,200	0	0		
	本庁執行分計(目)		70	57,200	57,200	0	0		
	出納機関執行分計(目)		6	12,900	12,900	0	0		西部総合事務所地域振興局
	目計		76	70,100	70,100	0	0		
	合計		76	70,100	70,100	0	0		

(5) 寄付金

該当なし

(6) 諸収入

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
雑入			2	30,466	30,466	0	0	—	平成29年4月以降分 は総務課で収入
		県政、県議会記者室電話代							
		iJAMPサービス料(企業局分)	1	149,040	149,040	0	0	—	
		とっとり県政だより印刷契約の履 行遅延による違約金	1	10	10	0	0	契約書第12条、県 会計規則第120条	文書ID 17-00235896
		非常勤雇用保険自己負担分	37	18,323	18,323	0	0		
	本庁執行分計(目)		41	197,839	197,839	0	0		
	出納機関執行分計(目)			0	0	0	0		
	目計			197,839	197,839	0	0		
	合計			197,839	197,839	0	0		

(7) 現金の取扱状況

該当なし

13 税外収入未済額調べ
該当なし

14 未収金回収促進のための取組状況調べ
該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ
該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況				備考	
		議決 (補正-当初の別)	期 間	限 度 額		債務負担行為の期間			合 計 A+B		
						28年度までの 執行額	29年度 執行額	30年度以降の 執行予定額			
とりネットCMSサ ーバー賃借料及 び運用管理委託	借上料 、委託 料	平成26年3月 (当初)	平成27年度 から 平成31年度 まで	25,124,000	円	9,888,384	4,944,192	7,941,384	円	24,321,885	円
とっとり情報発信 費	委託料	平成28年12月 (補正)	平成29年度	20,000,000	円	0	19,999,999	0	円	19,999,999	円
とっとり情報発信 費	委託料	平成29年12月 (補正)	平成30年度	20,000,000	円	0	0	19,999,999	円	19,999,999	円
	合 計			65,124,000	円	9,888,384	24,944,191	27,941,383	円	64,321,883	円

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ
(1)負担金
該当なし

(2) 補助金

予算科目(広報費)

- ① 国補分 該当なし
- ② 単県分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象 経費	実施計画承認 年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
			補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算 払、 精算 払の 別	支出 年月日		金額
事業の内容	交付決定 年月日	実績報告 年月日		審査・現地調査 年月日						
鳥取県広報連絡 協議会運営事業 補助金 (平成13年度)	鳥取県広報 連絡協議会		31,628,000	—	—	H30.4.25	概	H29.4.19	6,800,000	文書ID
				H29.3.28	H30.3.31	H30.4.27	概	H29.7.12	6,800,000	16-0018
							概	H29.10.19	6,800,000	1363
							概 精	H30.1.10	6,690,000	
協議会の運営を支援			(補助率:定額) 27,090,000	H29.4.1	H30.4.20	H30.4.27		H30.5.8	△815,237	
本庁執行分計									26,274,763	
出納機関執行分計									-	
単 県 分 計									26,274,763	

(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4)委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単果 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	契約年月日) 契約額	契約期間			支出 年月日	支出 区分	金額	
広報費	単果	基幹的情報発 信業務	(株)オズマピー アール	20,000,000	(H29.4.1) 19,999,999	H29.4.1 ~ H30.3.31	H29.3.31 (免除)	H30.3.31	概	H29.6.9 H29.10.19 H30.1.17 H30.4.25 計	5,000,000 5,000,000 5,000,000 4,999,999 19,999,999	文書ID 16-00184917 プロポーザル選考による 業者選定で最適と判断 された
広報費	単果	砂丘渋滞対策 臨時バス(鳥取 駅間)運行業務	日本交通(株)	3,628,800	(H29.11.22) 3,628,800	H29.11.22 ~ H29.11.26	H29.11.21 (免除)	H29.11.26	精	H30.1.12	3,628,800	文書ID 17-00195459 観光シーズンの繁忙期 でバスを確保が確保でき たのは同社のみである
広報費	単果	読売新聞広告 掲載業務	(株)よみうり企 画	5,600,000	(H30.3.16) 5,400,000	H30.3.16 ~ H30.3.31	H30.3.16 (免除)	H30.3.29	精	H30.4.12	5,400,000	文書ID 17-00290843 首都圏で最大の部数の 読売新聞社の系列代 理店
広報費	単果	とりネットCMSサ ーバー等システム 管理運営業務	(株)鳥取県情 報センター	14,908,320	(H26.12.4) 14,845,680	H27.1.1 ~ H31.10.31	H26.11.26 (免除)	H29.7.13 外	精	H29.8.4 外	3,071,520	文ID 14-00121388 債務負担行為 (平成27年度から平成3 1年度まで)
広報費	単果	とりネットCMS利 活用・改修等業 務	ソンス(株)	25,704/日	(H29.4.1) 3,672円/時	H29.4.1 ~ H30.3.31	H29.3.24 (免除)	H29.7.26 外	精	H29.8.24 外	1,694,628	文書ID 16-00177620 CMSソフトウエアの開発・ 販売元である者しか対 応できないため

広報費	単県	「とっとり県政だより」レイアウトデザイン業務	(株)シセイ堂デザイン	5,464,800	(H29.4.3) 5,464,800	H29.4.3 ～ H30.2.28	H29.3.28 (免除)	H29.4.5 外		精	H29.5.16 外	5,464,800	文書ID 16-00177406 デザインコンペにより、最適と判断されたため
								H29.4.6 外	H29.4.20 外				
広報費	単県	「とっとり県政だより」配布事務	鳥取市ほか18件	18,255,440	(H29.4.3) 18,256,128	H29.4.3 ～ H30.3.31	- (免除)	H29.4.28 外	精	H29.8.4 外	18,256,128	文書ID 16-00178506 地方公共団体との契約	
上記の外、契約額が250万円未満のもの												35,431,538	
本庁執行分計												92,947,413	
出納機関執行分計												1,404,109	
目計												94,351,522	
合計												94,351,522	

(4-2) 委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単果 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考			
				予定価格	変更契約(最終)	契約期間			支出 年月日	支出 区分	金額				
													(契約年月日) 契約額	契約期間	契約形態
道路橋りょう維持費	単果	鳥取砂丘周辺 道路等渋滞対 策業務	鳥取警備保障 (株)	7,608,507	(H29.11.10) 7,560,000	H29.11.10 ~ H29.12.8	H29.11.9 (免除)	H29.12.8	精	H29.12.26	7,732,800	文書ID 17-00185270 競争入札に付し入札者 がないとき、又は再度の 入札に付し落札者がな いとき。			
上記の外、契 約額が250万 円未満のもの					(H29.12.8) 7,732,800	H29.11.10 ~ H29.12.8	随	H29.12.18			0				
本庁執行分 計											7,732,800				
出納機関執 行分計											0				
目計											7,732,800				
合計											7,732,800				

18 工事請負費調べ

該当なし

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)

該当なし

19 財産に関する調べ

(1)公有財産

該当なし

(2)金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		受 入 額	払 出 額		
郵便切手及び郵便はがき	0円	615円	615円	0円	
合 計	0円	615円	615円	0円	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
27枚	0枚	12枚 18,790円	15枚

(3)基 金

該当なし

(4)債 権

該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

該当なし

21 借受不動産明細調べ

該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

23 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

24 備品の処分状況調べ

該当なし

25 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
29年8月31日	・有 ・無		

26 貸付金等状況調べ
該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等
なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等
なし